佐渡市立河原田小学校　　令和５年度　第 10 号

河小だより

校区内
全戸回覧

１２月２２日発行

卯年から辰年へ

校長　　野上　孝

当校では、11 月中旬頃からインフルエンザに罹患するお子さんが増え、やむを得ず学年学級閉鎖の措置をとらせていただきました。保護者の皆様には急な変更、対応にもご理解ご協力いただき、本当にありがとうございました。おかげさまで今は落ち着きました。９月には新型コロナウイルス感染症のために学級閉鎖をしたところもありました。新型コロナウイルスは５類になったものの、その感染や２学期後半のインフルエンザの拡大など、感染症に悩まされた２学期でした。来年は穏やかな年であってほしいものです。

そんな年でも、子どもたちの成長や姿では、素晴らしいものがたくさんありました。ほんの少しですが紹介します。

いいぞ！河小っ子　　その１　＜あいさつ＞

毎週水曜日の挨拶運動。たすきをした挨拶ボランティアの子が「おはようございまーす。」と元気な声を響かせて校舎を回っています。総務委員会の子も毎日玄関先で挨拶しています。月初めの大人挨拶ボランティアもありがとうございます。

いいぞ！河小っ子　　その２　＜動物の世話＞

主に２年生が中心に世話をしているうさぎ。20 分休みには当番の子が餌をあげたり水を替えたりと優しく丁寧に世話をしています。５・６年の環境委員会の子は、玄関で飼っている魚や亀の世話をしっかりと行っていました。

いいぞ！河小っ子　　その３　＜真剣な学習・活動ぶり＞

３年Ｋ組、４年Ｋ組が、島内の多くの教師の参観者を前に授業公開しました。どの子も普段どおり、物怖じすることなく堂々と自分の考えを発表したり仲間と一緒に考え合ったりしました。

いいぞ！河小っ子　　その４　＜元気いっぱい遊ぶ・体を鍛える＞

休み時間には、大勢の子が中庭や体育館で元気に遊んでいます。遊んだ後は汗だくですが、すがすがしさも感じます。

いいぞ！河小っ子　　その５　＜優しさいっぱい・協力いっぱい＞

子どもたちの「さんづけ」はすばらしいです。呼び捨てしないところに相手を尊重し、大切にしようとする素地が生まれます。遠足では、上学年の子が下学年の子の面倒をよく見て優しく声を掛けていました。

子どもたちは冬休みを迎えます。夏休み以上におうちの方とじっくり、ゆったりと過ごす時間があるかもしれません。くれぐれも感染症には気を付けながら、素敵な時間となる有意義な冬休みにしてほしいです。

今年も様々な面で保護者の皆様、地域の皆様にお世話になりました。本当にありがとうございました。来る 2024 年もどうぞよろしくお願いいたします。ご家族そろって、よい年をお迎えください。